

平成27年第2回沖縄県議会(6月定例会)における質問・答弁等概要報告

総務課

1 代表質問(6月24日～25日)及び一般質問(6月29日～7月2日)における主な質問等 主な質問事項及び質問者(敬称略)

- (1) いじめの実態と防止対策について：狩俣信子、仲田弘毅、上原章
- (2) 沖縄県いじめ防止対策審議会の設置等について：仲田弘毅
- (3) 沖縄県いじめ防止対策審議会の活動と各種団体との連携について：仲田弘毅
- (4) 来春開校予定の県立中高一貫校について：翁長政俊、新垣安弘、中川京貴
- (5) 中高一貫校の南部、北部への設置について：新垣良俊
- (6) 学力向上の推進等について：翁長政俊、嘉陽宗儀
- (7) 点数競争をあおる全国学力テストへの参加をやめることについて：西銘純恵
- (8) 学力向上の目標について：呉屋宏
- (9) 沖縄県の大学進学率について：呉屋宏
- (10) 昨年「進学力グレードアップ推進事業」に参加した2年生の来春の入試に向けた状況について：新垣安弘
- (11) 戦跡の県文化財指定について：照屋大河、西銘純恵、渡久地修
- (12) シュワブ内で発見された礎石について：玉城満、西銘純恵
- (13) 郷土料理の無形文化指定について：翁長政俊
- (14) 円覚寺「山門」の復元等について：新垣安弘
- (15) 弁財天堂の文化財指定について：新垣安弘
- (16) 学校現場における平和教育について：玉城満、西銘純恵
- (17) 給付型奨学金制度の創設時期について：金城勉
- (18) 奨学金制度のシステムについて：呉屋宏
- (19) 給付型海外留学支援制度の活用実績と啓蒙の取組について：金城勉
- (20) 少人数学級について：西銘純恵、渡久地修
- (21) 教室不足による少人数学級未実施校への教員配置について：渡久地修
- (22) 新制度導入で幼児教育の何がどう変わったのか、課題は何か：奥平一夫
- (23) 幼稚園教育と保育の垣根を越えた取組が必要ではないか：奥平一夫
- (24) 幼児教育の無償化への取組について：翁長政俊
- (25) 公立中・高校英語教員の英検取得等について：翁長政俊
- (26) 英語教育改善プランへの対応について：上原章
- (27) 英検受験等への公費補助について：上原章
- (28) 18歳選挙権の対応について：金城勉
- (29) 希望の社会科学の調査・研究と授業への導入について：前島明男
- (30) 年休の起算日を9月1日にすることについて：狩俣信子
- (31) 県教育委員会で実施している選考試験の受験年齢撤廃について：狩俣信子
- (32) 教育職員の病気休職・うつ病など精神疾患の状況について：狩俣信子

- (33) 学校司書の充足率と正規・非正規について：狩俣信子
- (34) 日本語指導教員について：金城勉
- (35) 給食費の未納状況と公費助成について：上原章
- (36) 中学校教科書検定全般の評価等について：翁長政俊
- (37) 学校と警察の連携について：新垣安弘
- (38) 離島児童・生徒支援センターの進捗状況等について：翁長政俊
- (39) 児童生徒の修学旅行の参加について：西銘純恵
- (40) 高校生の就職の実績等について：狩俣信子
- (41) 米軍機の爆音による子どもたちへの影響等について：渡久地修
- (42) 公立学校施設の耐震化の取組について：狩俣信子
- (43) 脳脊髄液減少症の実態及び条例制定について：金城勉
- (44) 普天間高校移設について：奥平一夫
- (45) 学校の公文書管理について：新垣安弘
- (46) モンスターペアレンツの実態と対策について：玉城満

このうち、「学校現場における平和教育について」「シュワブ内で発見された礎石について」の答弁要旨は、以下のとおり。

(1) 学校現場における平和教育について：玉城満、西銘純恵

質問要旨： 学校現場における平和教育について聞きたい。

答弁要旨： 戦後70年が経過し、戦争の風化が叫ばれる中、沖縄戦の悲惨な実相や教訓を正しく後世に継承することがますます重要になってまいりました。

平和教育については、学校の教育活動全体を通して行っており、小学校では地域の人材を活用した戦争体験者による講話や写真展、中学校では戦跡などを巡る平和学習など、多くの学校で特色ある取り組みが行われています。

県教育委員会としましては、学校での平和教育の推進に資するよう、今年度新たに高校生代表者会議における平和講演会と討論会、ピースウォークトウマブニの実施、平和学習ポータルサイトの開設などを行いました。

今後とも、児童生徒が、平和で民主的な国家及び社会の形成者として育つよう、平和教育を推進してまいります。

(2) シュワブ内で発見された礎石について：玉城満、西銘純恵

質問要旨： シュワブ内で発見された礎石の鑑査と文化財保護の対応策について聞きたい。

答弁要旨： 去る2月にキャンプ・シュワブ内で発見された礎石の可能性のある石につきましては、6月24日に埋蔵文化財提出書が届きましたので、内容の確認及び実地検分を行いました。

鑑査の結果、礎石と認められましたので、6月30日付けで文化財として認定したところです。

発見場所周辺における文化財調査につきましては、文化財保護法の趣旨に基づき、名護市教育委員会が実施するものと考えており、同委員会から依頼がある際には協力してまいります。

2 文教厚生委員会(7月3日)における審議状況

(1) 議案審査

乙第7号議案 沖縄県いじめ防止対策審議会設置条例 (全会一致可決)

(2) 陳情の審査(陳情:継続19件、新規8件)

・新規陳情(8件)

- 陳情第37号 「子育て新制度」移行後も児童福祉法第24条第1項に基づく現行の保育水準を守り、拡充することを求める陳情 (継続審査)
- 陳情第46号の3 平成27年度「離島・過疎地域振興に関する要望事項」に関する陳情 (継続審査)
- 陳情第30号 スクールカウンセラーに準ずる者の待遇改善に関する陳情 (継続審査)
- 陳情第63号 「30人以下学級」早期完全実現に関する陳情 (継続審査)
- 陳情第64号 「幼稚園・就学前教育」義務教育化・無償化に関する陳情 (継続審査)
- 陳情第65号 「労働安全衛生委員会」の設置を進め、学校労働環境の改善を求める陳情 (継続審査)
- 陳情第67号 教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2016年度政府予算に係る意見書採択の要請 (継続審査)
- 陳情第71号の2 新県立図書館及び新八重山病院建設にかかる木製家具の製作と購入に関する陳情 (採 択)

・継続陳情(19件)

- 陳情平成25年第28号の2 しまくとぅばの継承・復興事業に関する陳情 (継続審査)
- 陳情平成25年第118号の2 沖縄県婦人連合会に対する活動への支援について (継続審査)
- 陳情平成26年第26号 貧困をなくし、人間らしい暮らしを保障する施策を求める陳情 (継続審査)
- 陳情平成26年第27号 「30人以下学級」早期実現を求める陳情 (継続審査)
- 陳情平成26年第42号の3 平成26年度「離島・過疎地域振興に関する要望事項」に関する陳情 (継続審査)
- 陳情平成26年第49号 「9月1日年休起算日」の早期実現を求める陳情 (継続審査)
- 陳情平成26年第50号 住民合意のない「学校統廃合」に反対する陳情 (継続審査)
- 陳情平成26年第51号 「30人以下学級」早期完全実現に関する陳情 (継続審査)
- 陳情平成26年第52号 「労働安全衛生委員会」の設置を進め、学校労働環境の改善を求める陳情 (継続審査)
- 陳情平成26年第60号 豊見城城址の野戦病院壕の保全に関する陳情 (継続審査)
- 陳情平成26年第61号 豊見城城址の土地購入に関する陳情 (継続審査)
- 陳情平成26年第66号の3 美ぎ島美しゃ(宮古・八重山)圏域の振興発展に関する陳情 (継続審査)
- 陳情平成26年第69号 しまくとぅばの保護・強化に関する条例制定等を求める陳情 (継続審査)
- 陳情平成26年第70号 学校における集団フッ化物洗口導入に反対する陳情 (継続審査)

陳情平成26年第105号 卒業式・入学式における国旗掲揚及び国歌斉唱に関する陳情

(継続審査)

陳 情 第 25号 首里高校内中城御殿跡の保存及び活用に関する陳情 (継続審査)

陳 情 第 28号 首里高校校舎改築の早期実現を求める陳情 (継続審査)

陳 情 第 29号 平成27年3月1日の沖縄県立高等学校卒業式における国歌斉唱に関する陳情 (継続審査)

陳 情 第 30号 県立首里高校グラウンドから発掘された中城御殿遺構の保存に関する陳情 (継続審査)

※各委員会で審議された教育委員会関係議案については、7月13日開催の本会議において原案のとおり可決された。